

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月18日

評価対象年度：平成19年度				管理	3-1-3-3
事務事業名 緊急通報システム事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	高齢福祉課
	一般	01-030104003	細々目名	係等名	長寿福祉係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	1	高齢者保健福祉の充実		
	基本事業名	3	自立の促進と社会参加		

事業概要 実施内容	緊急通報装置を給付する。 (民生委員等との連携により対象者把握)				
根拠法令等	本宮市緊急通報システム給付事業要綱	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	41,691 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	21,716 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	88,290 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	151,697 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		65歳以上の一人暮らし、又は高齢者世帯で日常生活に不安があり緊急時の対応を必要とするもの	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	緊急通報装置を給付する	活動指標名・式(アウトプット)	活動の大きさを表す指標
		指標(1)	名称 当該年度給付者数 式 人
		指標(2)	名称 総給付者数 式 人
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	急病や災害時に迅速な対応ができるようにする。	成果指標名・式(アウトカム)	意図の達成度を表す指標
		指標(1)	名称 設置希望者に対する設置者数の割合 式 %
		指標(2)	名称 緊急通報件数 式 件
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか 自立した在宅生活を支援することができる			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	人			4	10	
	活動指標(2)	人			91	100	
	成果指標(1)	%			100	100	
	成果指標(2)	件					
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			152	370
	事業費計(A)	千円			152	370	
	職員数	人			0.1	0.1	
	人件費	人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373
人件費計(B)		千円			837	837	
総事業費(A+B)		千円			989	1,207	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
安心・安全への関心が高まって、申請者が増加している。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
特になし

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
在宅で自立した生活が送れるようになるため整合性あり	日常生活に不安のある高齢者に対して、緊急時の連絡体制整備を図ることは、市として取り組む事業である	日常生活に不安のある高齢者に対して安心して生活を確保するための緊急通報装置を給付しているため対象・意図は妥当
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
現在のところ成果は十分出ている	高齢者の緊急時の連絡体制が図れなくなる	類似事務事業はない
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
事業費の主な物は緊急通報装置の給付と設置料であり、現状では削減余地はない		効率的に進めており、これ以上のコスト削減は見込めない
		給付事業であるが、現実的には回収しているため負担を求めている

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								